写

受理番号	陳情第４号
受理年月日	令和７年１月30日

陳　　情　　書

令和７年１月30日

防災と二宮らしさを創出するラディアン周辺行政機能集約事業の見直しを求める陳情

二宮町議会議長
前田　憲一郎　様

陳情者　二宮町二宮1931-3
まちづくり工房「しお風」代表　神保智子

【陳情趣旨】

8月 30 日朝7時に突然の緊急安全確保が(**警戒レベル5**)発令され、全国的に被害状況が報道されました。

台風 10 号の影響による葛川溢水後の発令に被害を抑える手立ては間に合わず、住民に大きな損害や不安を与えました。

葛川周辺の浸水被害だけではなく、土砂崩れや山からの湧水による浸水被害もあり、想定外の深刻な災害となりました。

このことを受け、二宮町議会は、9 月 10 日に神奈川県知事宛てに「葛川水系河川整備の早期実現を求める緊急意見書」を提出し、12 月 23 日に「葛川水系周辺の『防災・減災まちづくり』推進を求める決議」がなされました。

しかし、12 月 8 日に開催された神奈川県平塚土木事務所主催の葛川河川改修事業に伴う説明会では住民からの質問に明確な答えは得らませんでした。

しかも、JR の交渉は本格的には今年 10 月が初めて、未改修分の下流の水の流れを調整して整備が進んでからでないと交渉しにくいなど今まで説明されてきたことが違うことも判明しました。

また、大磯町では新庁舎整備事業を設計施工一括発注方式で実施するため、公募型プロポーザル方式により事業者募集を行い、2者から参加表明があったものの、その後2者からともに参加辞退届が提出され、現在募集手続きを中止しています。約 43 億6千万円の予算のところ事業者の回答は約 59 億 1 千万円で約 15 億 5 千万円くらいの開きがあったようです。

このようななかで、本当に新庁舎建設を含むラディアン周辺行政機能集約事業と防災対策を一緒に進める財政的余裕があるのでしょうか？

さらに、庁舎建設をいくら急いでもすぐに建設が完了するものではありません、現在、溢水も地震も何時来てもおかしくない中で、現状の減災のための仕組みや私たち住民にとって非常に重要な地域防災はどれだけ進んでいるのでしょうか？

一方、二宮の名所として長年愛されてきた蘇峰堂梅林が無くなり宅地分譲されます。

「二宮町はものを考える職業にはもってこいの思考の楽園、食べ物の方でも楽園。この辺の生活が、今の世の中での優雅な生活と言いうる」と日本経済新聞に「優雅な生活」という記事を書いた吉田五十八の自邸もいつの間にか消えて数年が経過します。

果樹公園は、1995(平成 7)年の覚書によると、神奈川県園芸試験場跡地の利用は果樹園の公園的な利用、災害時の避難のための利用に配慮するもの、果樹園用地を二宮町に無償貸付し、町は果樹園の公園的利用のため、整備管理を行うとなっています。

神奈川県園芸試験場は二宮町にあって、「相模川以西にも柑橘の改善と発展のための研究機関を」と言う生産者達の熱き要請と「園芸の父」とも言われる富樫常治らの奔走により1908(明治 41)年に神奈川県農事試験場園芸部として設立され、1961(昭和 36 年)に神奈川県園芸試験場として独立し 87 年間、二宮が誇るアカデミックな施設として活躍しました。

歴史的な意義や果樹栽培、園芸にあって中枢的な役割を果たした全国に誇れ、将来を担う子どもたちに誇りを持ってもらえる場所です。

このように、次から次へと二宮いや県や全国的に見ても貴重な歴史的文化遺産を次々風化させ、消滅させて良いものでしょうか？二宮の魅力、二宮らしさを失って良いものでしょうか？

さらに、果樹公園は駅周辺にある緑地、まちなかにあって、美しい景観の憩いの場所です。

東京大学果樹園跡地と共にグリーンインフラとして整備し、治水と憩い、自然、防災を学ぶ場として二宮のブランド化を図る場所として活用する必要があると考えてきました。

しかし、基本設計概要版を見ると、果樹園が鉄筋コンクリート造３階建てと軽量鉄骨造２階建て２棟で木や緑地は無くなり、天井レスで構造が外装、土砂災害対策としての擁壁の外構です。

景観に支障を与え、憩いの場所ではなくなり、二宮にとってマイナスの印象になるのではないかと心配です。

このようなことから、議会の使命である「具体的な政策の最終決定」と「行財政運営の批判と監視」を貫いていただくためにも、新庁舎建設を含むラディアン周辺行政機能集約事業が防災と二宮らしさを創出する観点から検証し、住民に公表することが必要と考え、陳情いたします。

【陳情項目】

1　豪雨災害の被災状況、問題点等の総括と住民への公表。

2　将来を見通した町の持続可能なための早急な防災対策の取組みの審議、必要概算経費の算定、捻出方法の明確化.

3　将来を見通した町の持続可能都市のために２の取組みや町の防災対策、地域ブランディング戦略からの新庁舎建設を含むラディアン周辺行政機能等集約事業の検証と見直し。

以　上